## 【2025年3月期 第2四半期(中間)決算記者会見資料】

※実績値は単位未満切り捨て。前年比等の百分率は四捨五入。

### ①契約の状況等

<u> </u>		2024年9月期			24年3月期	23年9月期
		(末)	24/3期比	23/9期比	(末)	(末)
新契約年換算保険料	(百万円)	38, 765		6.3% 増	73, 566	36, 476
うち第三分野	(百万円)	10, 549	1	12.0% 増	18, 206	9, 420
保有契約年換算保険料	(百万円)	810, 132	0.5% 増	0.7% 増	806, 445	804, 205
うち第三分野	(百万円)	154, 963	1.8% 増	2.3% 増	152, 243	151, 510
保険料等収入	(百万円)	413, 314	_	0.1% 減	843, 749	413, 832
うち個人保険分野	(百万円)	378, 568	1	0.2% 増	770, 372	377, 843
うち団体保険分野	(百万円)	25, 157	-	2.1% 減	52, 083	25, 701
保有契約高 <sup>(注)</sup>	(百万円)	36, 285, 468	0.2% 減	0.4% 減	36, 343, 294	36, 436, 737
解約・失効年換算保険料	(百万円)	26, 480	_	1.0% 増	52, 535	26, 209
(24)						
新契約高 <sup>(注)</sup>	(百万円)	1, 787, 712	-	7.8% 増	3, 382, 222	1, 657, 833
解約・失効高 <sup>(注)</sup>	(百万円)	1, 381, 064	1	2.8% 増	2, 719, 483	1, 342, 812
解約・失効率(契約高ベース) (注)	(%)	3. 80	_	0.13ポイント上昇	7. 43	3. 67

<sup>※</sup>保険料等収入以外は個人保険+個人年金保険。

# (参考) 「Jタイプ」は重大疾病保険金額、「Tタイプ」は就業障がい保険金額、「介護リリーフα」等は介護保険金額、

「一時金型Mタイプ」は入院一時金額を基準として計上した金額

お金上のグイン 100 (700 所並放と生土として計二した並放							
		2024年9月期			24年3月期	23年9月期	
		(末)	24/3期比	23/9期比	(末)	(末)	
新契約高	(百万円)	2, 641, 345	_	11.7% 増	4, 789, 810	2, 365, 583	
保有契約高	(百万円)	46, 810, 526	0.4% 増	0.3% 増	46, 637, 618	46, 659, 636	
解約・失効高	(百万円)	1, 881, 548	_	4.0% 増	3, 697, 846	1, 810, 020	
解約・失効率(契約高ベース)	(%)	4. 03	_	0.15ポイント上昇	7. 92	3. 88	

#### ②資産の状況等

<b>と</b>							
		2024年9月末			24年3月末	23年9月末	
			24/3末比	23/9末比			
総資産	(百万円)	7, 860, 901	0.8% 減	2.7% 増	7, 923, 413	7, 655, 824	
実質純資産額	(百万円)	1, 095, 249	16.6% 減	4.5% 減	1, 312, 634	1, 146, 334	
ソルベンシー・マージン比率	(%)	1, 233. 9	40. 4ポイント上昇	104.0ポイント上昇	1, 193. 5	1, 129. 9	

<sup>※3</sup>月末比、9月末比は増減率(ソルベンシー・マージン比率は増減ポイント)。

#### ③基礎利益・順ざや/逆ざや

		2024年9月期		24年3月期	23年9月期	
			24/3期比	23/9期比		
基礎利益	(百万円)	53, 144	_	41.4% 増	86, 551	37, 584

<sup>※9</sup>月期比は増減率。

		2025年3月期の予想	2024年3月期の実額
順ざや額	(百万円)	27, 000	20, 940

#### 4)準備金

		2024年9月末			24年3月末	23年9月末
			24/3末比	23/9末比		
責任準備金(除く危険準備金)	(百万円)	6, 554, 221	67, 253 増	140,369 増	6, 486, 968	6, 413, 851
うち一般勘定(除く危険準備金)	(百万円)	6, 537, 011	67,742 増	139,682 増	6, 469, 269	6, 397, 328
うち特別勘定(除く危険準備金)	(百万円)	17, 210	488 減	686 増	17, 698	16, 523
価格変動準備金	(百万円)	132, 315	1,633 増	3,317 増	130, 681	128, 997
危険準備金	(百万円)	81, 724	926 増	1,828 増	80, 797	79, 895
危険準備積立金	(百万円)	_	-	-	_	_
価格変動積立金	(百万円)	_	_	_		_
別途積立金	(百万円)	200, 000	_	_	200, 000	200, 000

<sup>※3</sup>月末比、9月末比は増減実額。

<sup>※3</sup>月期比、9月期比は増減率(解約・失効率は増減ポイント)。

<sup>※</sup>保険料等収入は損益計算書ベース

へに使行すれたい。 ※保険料等収入のうち個人保険分野は個人保険+個人年金保険、団体保険分野は団体保険+団体年金保険の合計保険料。 ※年換算保険料の対象は個人保険と個人年金保険。年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の払込回数に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算 した金額。(一時払契約等は、保険料を保険期間等(個人年金保険は年金開始時までの期間)で除した金額)

<sup>※</sup>解約・失効は、失効後復活契約を失効と相殺せずに算出(9月期の解約・失効率は年換算前)。

<sup>(</sup>注)定期保険と並んで主力商品である「Jタイプ(無配当重大疾病保障保険)」、「Tタイプ(無配当就業障がい保障保険)」、「介護リリーフα(無配当終身介護保障保険)」および「一時金型Mタイプ(無配当入院一時金保険)」等は、普通死亡の保障がないため、上表の契約高には計上していません。

<sup>※24</sup>年3月末の別途積立金は、剰余金の処分後の残高を記載。

### ⑤含み損益

		2024年9月末			24年3月末	23年9月末
			24/3末比	23/9末比		
有価証券	(百万円)	△ 115, 919	189,776 減	70,539 減	73, 856	△ 45, 380
うち国内株式	(百万円)	148, 595	18,814 減	1,758 増	167, 409	146, 836
うち国内債券	(百万円)	△ 465, 172	119,411 減	145,612 減	△ 345, 761	△ 319, 560
うち外国証券	(百万円)	94, 132	29,338 減	42, 202 増	123, 471	51, 930
うちその他の証券	(百万円)	105, 379	21,963 減	31,892 増	127, 342	73, 487
不動産	(百万円)	94, 125	312 増	6,580 増	93, 813	87, 545

<sup>※3</sup>月末比、9月末比は増減実額。

#### ⑥運用実績

<u> </u>					
	上期実績				
国内株式	(百万円)	8,276 減			
(国内株式投信等を含む)	(日カロ)	(27, 298 減)			
国内债券	(百万円)	182,011 増			
外国株式等	(百万円)	26,832 減			
(外国債券投信を除く)	(日カロ)	(25,748 減)			
外国債券	(百万円)	56,384 減			
(外国債券投信を含む)	(日万円)	(57, 468 減)			
不動産	(百万円)	2,897 増			

## ⑦資産の含み損益がゼロになる水準

		2024年9月末時点
国内株式(日経平均)	(円)	15,700 程度
国内株式(TOPIX)	(ポイント)	1,100 程度
国内債券	(%)	0.1 程度
外国証券	(円)	135 程度

<sup>※</sup>上記数値は、当社のポートフォリオが日経平均株価やTOPIX、10年国債利回り、ドル円レートに連動すると仮定し、2024年9月末時点の保有状況により試算した

# ⑧2025年3月期の業績見通し

		2025年3月期の予想
保険料等収入	(百万円)	850, 000
保有契約年換算保険料	(百万円)	820, 000
基礎利益	(百万円)	81, 000

## 

<b>ジャスス</b>							
		2024年9月末		·	24年3月末	23年9月末	
			24/3末比	23/9末比			
営業職員	(人)	3, 755	3.5%増	5.6%増	3, 628	3, 556	
代理店	(店)	15, 713	0.2%増	2.1%増	15, 679	15, 395	
内勤職員	(人)	3, 405	6.3%増	4.9%増	3, 202	3, 245	

<sup>※3</sup>月末比、9月末比は増減率。

ベンスでは、マスへには相談を ※有価証券の含み損益は、有価証券のうち市場価格のあるものについて、責任準備金対応債券および満期保有目的の債券の差損益、その他有価証券評価差額の合計値を記載。 ※不動産の含み損益は、国内の土地および借地権を対象としています。なお、再評価は実施していません。

また、時価は原則として鑑定評価額、重要性の低い物件等については公示価格を基準として評価しています。

新果です。ただし、当社のポートフォリオはこれらの指標に連動するとは限りませんので、試算時点によりこれらの数値は異なります。 ※国内債券は10年国債利回り(9月末0.86%)換算し、小数点第一位まで算出しています。なお、9月末実績のイールドカーブが平行移動した場合の含み損益がゼロとなる 10年国債利回りの試算値を記載しています。

<sup>※</sup>外国証券はドル (9月末142.73円) 換算にて算出した為替要因のみの含み損益がゼロになる水準です。なお、為替にかかるヘッジ会計適用分を除いて算出しています。